県内情報

最優秀に『くしゃッと』

県コンクリ製品協同組合　コンクリ製植木鉢プレゼン

9人の学生が自信作を発表

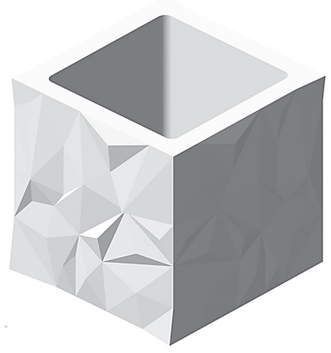
中川理事長

リリー文化学園・専門学校文化デザイナー学院（荒井真次校長）の学生による「コンクリート製植木鉢」のデザインプレゼンテーションが21日、水戸市南町の同学院で開催された。県コンクリート製品協同組合（中川喜久治理事長）の協力によるもの。当日は建築設計デザイン学科の2年生9人が試行錯誤した自信作を発表。最優秀に中村亜由子さんの『くしゃッと』が選ばれた。

この取り組みは、コンクリート製品を製造する中で使い残したコンクリートを再利用するアイデアをデザインしてもらい、コンクリート製植木鉢として制作する取り組み。昨年は県の地域や産業を元気にするデザインを選定する「いばらきデザインセレクション」で奨励賞を受賞した。

プレゼンに際し県コンクリート製品協同組合の中川理事長は「この企画も3年目になります。今年もこのプレゼンで最も優れたデザインを、いばらきデザインセレクションに応募する方向です。プレゼン後は、制作する上での工場の研修なども予定しております」とメッセージを寄せ優秀作品を期待した。

デザインに際し学院側では生徒に課題を提示。販売面から多肉植物を楽しむプランターのデザインを想定。また片手で持ち帰りやすいサイズと軽さを考え、幅、奥行き、高さそれぞれ12cm以内で厚みは最低10mmとすること。さらに生産性を高めるため型枠を数個制作し一度に設計できるよう示した。


最優秀賞に選ばれた中村さんの作品

プレゼンでは、あらかじめ制作した試作品を審査員に実際に手にとってもらいつつ、生徒一人一人が作品名やコンセプト、三面図、完成イメージなどを映し出しながら説明。組合の中川剛志品質・技術副委員長（三和コンクリート工業㈱）、小堀大品質・技術委員（東洋コンクリート工業㈱）らより意見をもらった。

最優秀に選ばれた中村さんの『くしゃッと』は、ブリキを型に使用することで紙をくしゃっとしたような形状をコンクリートで実現した斬新な発想が評価された。

今後は組合からアドバイスをもらいながら、いばらきデザインセレクションへの応募と製品化に向けた作業を進めていく。

今後も妥協せずまい進

㈱新星コンサルタント（常総市）

公共測量品質管理優秀賞を受賞

喜びを胸に、さらなる研さんを目指す。（左から）飯田課長、中島社長、濱崎次長

㈱新星コンサルタント（常総市、中島博敬代表取締役社長）はこのほど、日本測量協会が主催する公共測量品質管理優秀賞（基準点測量）を受賞した。同賞は、2021年度に実施した1643社（基準点測量13333社、地図作成310社）を対象とする公共測量検定で、品質が特に優れていた測量作業機関35社のうち関東地区9社が表彰を受けており、茨城県内からは新星コンサルタントのみが受賞となった。中島社長は「今回の1回で終わることなく常連になるよう、社員教育や職場環境を充実させていきたい」と意気込みを語った。

受賞の第1報が入った瞬間「大手企業が受賞するような賞なので、正直驚いた」と中島社長は当時を振り返る。「弊社の成果品が、しっかりした精度に従って作成されている点、地道にコツコツ取り組んできた点が評価されて率直にうれしい。感謝の気持ちでいっぱい」と笑顔に。

今回の受賞については「手戻りが少なく、高品質の成果物を毎年出せた結果が実ったのではないか」と推測する。高品質の成果を出し続けるポイントには「コミュニケーション」を挙げた。「社員に対し、『測量コンサルタント』という考え方で仕事を進めるよう何年も前から周知し、実行してもらっている。そのために報告・連絡・相談・確認に加え、目配り・気配り・心配りを欠かさないよう日ごろから伝えている」と明かす。

測量部の濱崎英夫次長は「いつかは受賞したいと思っていたため、とてもありがたい。今回で終わらず複数回取れるよう、レベル向上を肝に銘じたい」と気を引き締めた。測量部の飯田貴博測量課長は「近年、三次元の地図作成が増えている。弊社も地上レーザーやドローンなどで開拓し、地図作成でも受賞していきたい」と前を見据える。

最後に、中島社長は「測量は、人命に直結する仕事でもあるため、今後も妥協せず取り組んでいく。当たり前のことを当たり前に行い、測量士という『士業』に恥じない仕事を心掛けることが大事。今回の受賞に留まらず常連になれるよう、社員教育や支援に力を入れていきたい」と意気込みを述べた。

GNSS観測を行うようす

候補地選定委を設置

給食調理場建て替え検討　神栖市

神栖市は第一学校給食調理場（大野原中央6－5－13）の建て替えを検討している。20日の教育委員会にて同施設建設候補地選定委員会を設置。今後、建設場所や施工時期など詳細を詰めていく。なお、当初予算には事業費などを計上していない。

建物は1991年の建築。延べ床面積が1531㎡。2006年度にボイラーの入れ替え工事を行い、3台を設置した。定期点検の中で1台に熱交換器や水管の劣化が見られたことから22年度はボイラー取り替え工事を計画。当初予算では工事費として2300万円を確保。準備が整いしだい発注したい考え。設計を見直している関係で8月ごろの施工を見込んでいたが、冬休みなどの学校長期休暇中の工事着手となりそうだ。

第一学校給食調理場は市内、神栖第二中、神栖第4中、息栖小、深芝小、大野原小、大野原西小に加え、石上幼稚園と大野原幼稚園への給食配膳を行っている。

小田休憩所トイレ改修

8～9月一般競争　つくば市

観光施設整備事業を進めるつくば市は、宝篋山小田休憩所（小田454－4）のトイレを改修する。8～9月に一般競争入札を公告。工事費として557万7000円を確保している。工期が6カ月。また、筑波山周辺ではライブカメラや看板の設置工事を予定する。

小田休憩所は2005年の建築。W造平屋建て、床面積が75㎡。利用時間は午前9時から午後5時（12～2月は午後4時）までだが、開館時間外にも利用できるよう施設の一部を改修。早朝から訪れる登山客の需要に対応する。具体的には休憩スペースと室内トイレの間に壁を整備し、トイレ側には新たにドアを設置。

筑波山周辺整備では、9月までに工事2件を一般競争入札で発注。451万円を充て女体山頂に観光情報用ライブカメラを設置する。登山道が映る位置にカメラを配置。インターネット配信をすることで、管理者や利用客が混雑状況を把握できるようにする。

また、筑波山駐車場において満空車表示板を設置する。観光案内所の改築工事に伴い撤去した表示板を再設置するもので、市営駐車場及びつつじが丘駐車場の使用状況を周知。工事費399万3000円を付けた。いずれも工期8カ月を設定した。

稲敷広域組合

今週に一般競争公告

利根消防署の移転改築

龍ケ崎市、牛久市、稲敷市、阿見町、利根町、河内町、美浦村で構成する稲敷広域市町村圏事務組合は、利根消防署の改築工事の一般競争入札を間もなく公告する。工事費は2カ年継続費で6億4500万円（2022年度＝2億5800万円、23年度＝3億8700万円）。工事監理委託料が2194万5000円（22年度＝650万円、23年度＝1544万5000円）。

建設地は利根町横須賀二の耕地1163ほか。面積5174㎡。県道千葉竜ヶ崎線沿いで、㈲龍ヶ崎鐵巧の南側に位置している。

新施設の構造はS造2階建てで、延べ1000㎡程度。9～10月にも着工し、23年度中の完成を予定。設計者は㈱河野正博建築設計事務所（つくば市）。

8～9月指名通知

茨城町　2橋舗装打ち換えなど

茨城町は北山橋と長岡中央通り橋の補修工事を計画している。8～9月に指名競争入札でそれぞれ発注したい考え。工期が4カ月程度。工事費として4900万円を付けた。いずれも舗装の打変えや床版防水工事を想定している。

諸元について、北山橋が延長54m、幅員6m。長岡中央通り橋は延長51m、幅員21m。PC斜材付きπ型ラーメン橋。2橋とも北関東自動車道を跨ぐ。

町が管理する橋梁は約140橋あり、大多数で劣化が進んでいる状態となっている。町内にある橋の特徴として▽町内の河川、水路に架かる▽東関東自動車道や北関東自動車道を跨ぐ▽大規模災害が予想される地域（湿地帯、地盤が軟弱）に架かる－が挙がり、橋梁の維持管理が厳しい条件にある。

8月中旬にも公告

リサイクルプラザ空調　牛久市クリーンセンター

牛久市廃棄物対策課は8月中旬にも、牛久クリーンセンター（奥原町3550－2）のリサイクルプラザ棟空調更新工事に係る一般競争入札を公告する。工事予算額8459万円。また、1号集じん器更新工事（4976万4000円）を8月に公告するほか、場内舗装工事（640万円）や2号減温塔整流板交換工事（340万円）、ごみクレーン修繕工事（750万円）を10月ごろに指名競争入札で発注する。

ごみ処理場の牛久クリーンセンターに併設するリサイクルプラザは、1999年築のRC＋S造2階建て、延べ344㎡。

不具合が生じているガスヒートポンプエアコンについて、更新工事に取り掛かる。室内機が約60台で、室外機は現在の12台から9台に減らす。工期7カ月を見込む。設計は㈱相澤建築設計事務所（つくば市）が策定。

清掃工場の焼却施設では、1号集じん器を更新する。工期は8カ月。

宇都宮営繕

21年度優良工事等表彰

羽原工務店が受賞

関東地方整備局宇都宮営繕事務所は26日、2021年度優良工事等表彰を開催した。県内企業からは、農林水産研修所つくば館水戸ほ場（20）新営その他工事を手掛けた㈱羽原工務店が優良工事を受賞。同社技術者の竹内信司氏が優秀工事技術者に選ばれた。事務所全体では、優良工事2件、優秀工事技術者1人、優良業務1件、優秀技術者1人がそれぞれ栄誉に輝いた。

表彰は、事務所において完成した工事および完了した業務に関して優秀であった受注者および技術者を他の模範になるものとしてたたえるものとなっている。

なお、県外の受賞企業については優良工事に柴田工業㈱、優良業務に明治コンサルタント㈱東京支店、優秀技術者には同社技術者の佐藤尚弘氏が栄に浴した。

CCUS促進へ研修

茨建協　経営企画委員会

鶴田委員長

CCUSの利点などを研修した

県建設業協会の経営企画委員会（鶴田哲男委員長）が26日に水戸市の協会本部で開かれ、建設キャリアアップシステム（CCUS）について研修した。質疑では協力会社の登録をどうすれば促進できるかなどを議論した。

あいさつで鶴田委員長は「県内でも登録者数が確実に増えているが、あらためて勉強していただきたい」と述べた。

講師は建設業振興基金の建設キャリアアップシステム事業本部運営管理部長の今泉登美男氏。

今泉氏はCCUSの概要や今後の展開などを解説。外国人材の受け入れにはCCUS登録が義務化されており、社会保険加入の確認にCCUS活用が原則化されていること、建設業退職金共済制度もCCUS活用へ完全移行となる見通しなどを説明した。

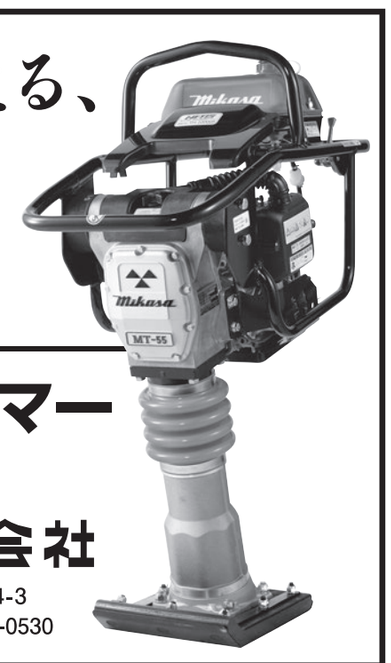
また国や自治体の発注工事でCCUSの登録・活用が必須となりつつあることに触れ、対応を促した。

また経営事項審査の改正でCCUSを現場で導入・運用する元請企業を加点評価することになることも解説した。

なおCCUSの本年6月末時点の本県の登録状況は、技能者は1万8461人、事業者は3456件（一人親方を除くと2561件）。

社会に貢献するバッテリー分野のエキスパート
非常用電源装置・産業用蓄電池　販売/施工/メンテナンス
GS YUASA　株式会社GSユアサ　代理店
東神電池工業株式会社
本　社：〒310-0012　茨城県水戸市城東1丁目4番4号
TEL：029-224-6172㈹　FAX：029-233-5316
事業所：茨城事業所・東京事業所　URL：http://www.toshin-fx.co.jp

新しい都市景観創造
景観資材・公園資材
土木資材・下水道資材
建築資材・各種舗装材
和知商事株式会社
本　社
〒310-0013　水戸市若宮町1－2－7
TEL(029)224-6361㈹　FAX(029)224-6504
つくば営業所
〒300-0051　土浦市真鍋1－14－17(オクイビル3F)
TEL(029)869-6722　FAX(029)869-6723

TOYOTA
レンタリース
トヨタのノウハウが
カーリースにも
生きている。
手軽な料金安心便利な
レンタカー・リース
お問い合わせ、お申し込みは
トヨタレンタリース茨城
小美玉市与沢1604－10
☎(0299)37－2050
URL：http://toyota.r-ibaraki.co.jp/

街づくりを支える、
信頼の
三笠品質。
タンピングランマー
MT-55H
三笠産業株式会社
〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町1-4-3
TEL：03-3292-1411（代）　FAX：03-3233-0530